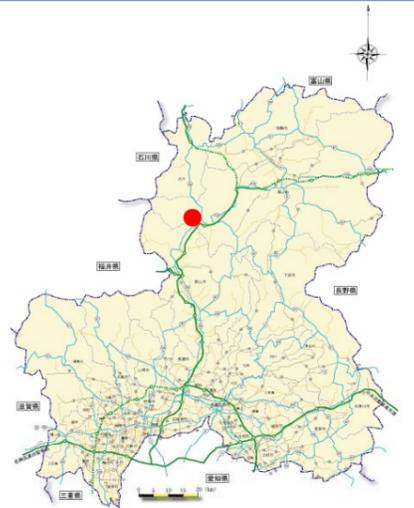
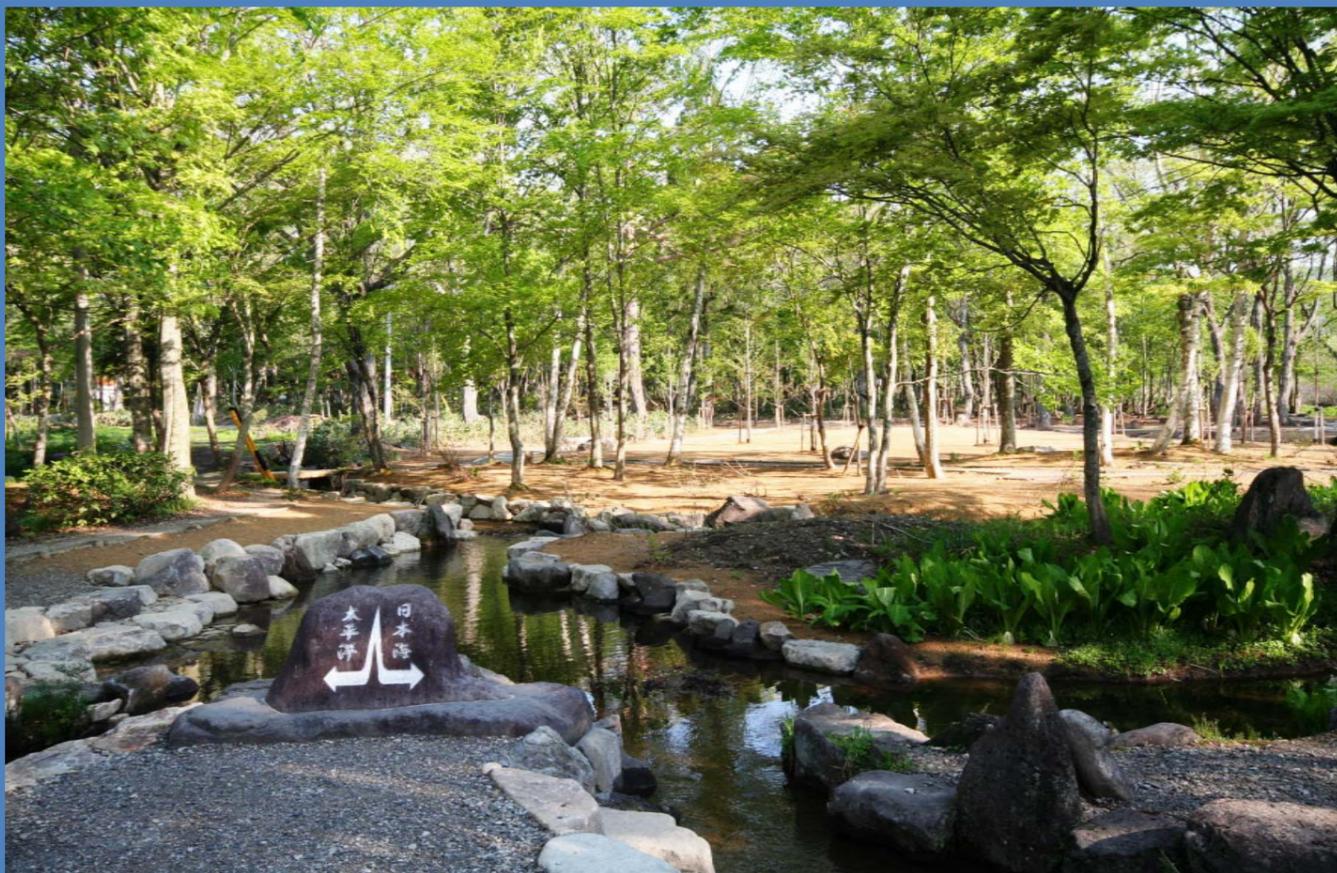


ひるがの分水嶺



【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

ひるがの高原は南西の端が標高約875mで、太平洋側は吠谷へと続く深い谷となっており、日本海側は荘川町との境まで標高差20mほどのゆるやかな傾斜となっており、大日ヶ岳から流れてきた水はここを分水嶺として太平洋側(長良川)と日本海側(荘川)に分かれて流れて行きます。

分水嶺公園は、水が分かれる様子が一目でわかるように、ひるがの分水嶺付近に整備された公園で、一般国道156号に面した場所にあります。

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほかの水辺情報

【応募理由】

太平洋と日本海を分かつ分水嶺が見学できる全国的にも珍しい分水嶺公園にぜひお越しいただきたいと思います。

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

郡上市撮影

岐阜県郡上市高鷺町ひるがの地

【応募者】